



### 新おおた教育ビジョン

- 個別目標1: 予測困難な未来社会を創造的に生きる力の育成
- 個別目標2: 世界とつながる国際都市おおたを担う人材の育成
- 個別目標3: 一人ひとりが個性と能力を発揮する基礎となる力の育成
- 個別目標4: 学校力・教師力の向上
- 個別目標5: 自分らしくいきいきと生きるための学びの支援

### 学習指導要領

- 生きて働く知識・技能の習得
- 未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力等の育成
- 学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力・人間性等の涵養

### 中富小学校 教育目標

- 美しい心の子ども(徳)
- よく考え進んで行う子ども(知)
- 健康な子ども(体)

めざす学校像 =笑顔・信頼・誇りをつくる学校=

○児童が、「わかる・できる・たのしい・認められる」を実感できる学校

○保護者が、信頼し共に子供を育成していく学校

○教師が、使命感に燃え働く喜びを感じる学校

○地域が、信頼し共に伝統を作る学校

○主体的な学習に取り組む児童を育成します。

1. 基礎的・基本的な内容の定着に向けて
  - (1) 高学年教科担任制による専門性の高い教科指導の推進
  - (2) 基礎・基本を押さえた授業の実施・NJKPの徹底
  - (3) 習熟度別少人数算数指導
  - (4) 補習教室(寺子屋中富)の充実
  - (5) ステップ学習(始業前 漢字・計算・MIM)の確実な実施
  - (6) 読書活動の充実(読書タイムと読み聞かせ)
  - (7) 家庭学習の習慣化
2. 主体的・対話的で深い学びを目指す授業
  - (1) 教科「おおたの未来づくり」研究実践校としての取組の推進
  - (2) 思考力・判断力・表現力の育成
  - (3) ICTを活用した効果的な授業
  - (4) ESD・SDGsの視点に立った学習指導で重視する能力・態度の育成
  - (5) 学習技能の育成とプログラミング教育の実施

○運動への意欲、体力の向上を目指します。

- (1) 東邦大学と連携した健康教育の推進(教科「おおたの未来づくり」の中で)
- (2) 東京都統一体力テストの実施
- (3) 「早寝・早起き・朝ご飯月間」の取組
- (4) 年間を通した一校一取組「持久走」
- (5) 体育朝会での持久力の育成
- (6) 体育・健康教育授業地区公開講座の実施
- (6) 大田区小学校駅伝大会への参加
- (7) 「学校2020レガシー」の教育の実施

○教員の指導力の向上を図ります。

- (1) 年3回の自己申告面談時の公開授業
- (2) 学校公開授業(年3回)の保護者アンケート
- (3) 初任者研修・年次研修の取組
- (4) 特別支援教育の指導法に関する研修
- (5) 年間を通じた校内OJTの実施
- (6) 区主催の研修・研究会への参加
- (7) OFF-JTでの学びの共有化
- (8) 「高学年教科担任制」「おおた未来づくり」への対応

○豊かな心を育み、一人一人が安心して過ごせる学校を 目指します。

1. いじめや差別のない所属意識をもてる学校・学級づくり
  - (1) 校内委員会の充実
    - いじめ防止委員会、不登校対策委員会、特別支援委員会の定期開催
  - (2) きめ細かい児童理解
    - SCによる面談、QU調査(学級集団調査)の活用
    - メンタルヘルスチェック(年2回実施)、SOSの出し方に関する指導
2. 特別支援教育の充実
  - (1) サポートルームの活用
    - 巡回指導教諭による個別・小集団での指導
  - (2) 教育相談の充実
    - 特別支援教育専門委員、特別支援教育コーディネーター、SCとの連携、継続した面談の実施
  - (3) 副籍児童との交流
3. 道徳授業地区公開講座の開催(6月)
  - 全教員による統一テーマでの道徳授業の公開
4. 安全と防犯
  - (1) 自転車教室(7月)・交通安全教室(9月)・セーフティー教室(11月)
  - (2) 避難訓練の各月実施
    - ・災害対応 ・集団下校 ・津波対応 ・不審者対応
  - (3) SNSルールの指導と徹底
  - (4) アレルギー対応研修の実施(教職員)、栄養士による児童への指導

○大森の地域を生かした特色ある教育活動に取り組みます。

1. 地域の伝統「海苔づくり」を通じた学習(生活・総合・未来)
  - ① 地域・保護者と連携した「海苔付け体験」の実施(全学年)
  - ② 「海苔の学習系統表」による学年に応じた海苔についての学習
2. 地域人材・地域の資源を生かした学習活動の推進
  - (1) 大森 海苔のふるさと館・ふるさとの浜辺公園・平和の森公園・平和島公園を活用した体験活動
  - ① ふるはまウオーラリー(10月) ② ふるはま持久走(11月) ④ 写真会<5年生>1学期
  - (2) 学校支援地域本部を活用した地域人材や施設の活用、授業の計画
  - (3) コミュニティスクール移行に対応する準備の推進
  - (4) 近隣幼稚園・保育園との交流
3. 地域行事への参画
4. 異学年交流(縦割り班活動)・兄弟学年清掃・異学年給食による豊かな人間性の涵養

○地域を愛し、地域に愛される学校を目指します。

- (1) 学校公開(学期に1回)
- (2) PTA・地域行事との連携
- (3) 保護者や地域教育連絡協議会等の外部評価
- (4) ホームページや配信メールによる情報発信
- (5) 学校支援地域本部「スクールサポート中富」との連携
- (6) わくわくスクールの実施
- (7) 地域行事への金管バンドの参加
- (8) 教職員の地域行事への参加